各位

上場会社名 北海道電力株式会社 代表者 取締役社長 真弓 明彦

(コード番号 9509)

問合せ先責任者 総務部企業行動室

株式グループリーダー 木下 範彰

(TEL 011-251-1111)

石狩湾新港発電所の運転開始時期等の変更について

当社は、平成24年12月26日付「石狩湾新港発電所の着工および運転開始の時期変更について」でお知らせした同発電所の運転開始時期等について、本日、「平成28年度供給計画」の届出において下記のとおりといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の内容

変更箇所は下線で示しております。

(【変更前】平成24年12月26日開示内容)

発 電 所	出力(万kW)	着工	運転	開始
石狩湾新港(LNG火力) 1号機 2号機 3号機	160級 (50級) (50級) (50級)	平成27年9月 平成30年11月 平成37年度	平成31 ⁴ 平成33 ⁴ 平成40 ⁴	年12月

(【変更後】「平成28年度供給計画」届出内容)

発電	所	出力 (万kW)	着	エ	運	転	開	始
石狩湾新港(LNG火力 1 号機 2 号機 3 号機	J)	170.82 56.94 56.94 56.94	平成27年8月 平成32年3月 平成37年3月		平成	₹3 54	年2月 年 <u>12</u> 年12	

- (注1) 石狩湾新港発電所1~3号機の出力の変更等については、平成25年9月に供給計画の変更を届け出ております。
- (注2) 石狩湾新港発電所1号機は、国への工事計画届出の準備が整ったことから、平成27年 8月に着工しております。

2. 変更の理由

石狩湾新港発電所2号機については、至近の需要動向を踏まえ、導入時期を2年繰り延べ、運転開始を平成35年12月に変更しました。併せて、同1号機の建設状況などを勘案して運転開始までの工期を見直し、着工を平成32年3月に変更しました。

また、石狩湾新港発電所3号機についても、2号機と同様に着工を平成37年3月に変更しました。

以上